

【実施先】 岩手県住田町

【日 程】 令和6年10月30日（水）～11月1日（金）

【参加者】 8名

【実施内容】

- ・ トレッキングを通じた林業における防災についてヒアリング
- ・ コワーキングスペース「イコウェルすみた」において業務
- ・ 東日本大震災関係施設の視察
- ・ 住田町職員、町民、移住者等との意見交換 等

【参加理由】

- ・ 会社から離れて実際に現場を訪問させていただくことや、現地の方々からの意見を聞くことで幅広い分野での課題等を発見し業務に活用するため。
- ・ ワークेशनという新しい働き方を社内外へ発信するため。
- ・ 選択した自治体のプログラムに防災学習（東日本大震災での教訓等）の記載があり、防災を担当するメンバーにとって、震災を経験された方々の講義を受け、業務への理解をより深める貴重な機会と考え選択いたしました。

【感想】

- ・ 参加したメンバーや社内でワークेशनという柔軟な働き方について考える機会となった。
- ・ 自治体の方々との交流を通し、キャリアや異なる考え方について学び、モチベーションとなった。
- ・ 業務に役立つプログラム体験を経て、業務へ活用できた。
- ・ 参加したメンバー間の交流が促進された。

